

# 知プラ e 科目の履修案内 (平成 29 年度)

以下、香川大学の学生が知プラ e 科目を履修するための手続き等について説明します。

## ■ 知プラ e 科目について

四国の国立 5 大学 (徳島大学, 鳴門教育大学, 香川大学, 愛媛大学, 高知大学) が相互に連携し, それぞれの人材や得意とする教育・研究分野 e-Learning 基盤を活用して共有・補完するという事業 (知プラ e 事業) が進められています。知プラ e 事業で提供される e-Learning 科目を 知プラ e 科目 とよび, 各大学から提供される知プラ e 科目は他の 4 大学においても同一の科目名で共同開講されます。この制度により, 香川大学の学生は, 香川大学から提供される知プラ e 科目だけでなく, 他の 4 大学から提供される知プラ e 科目も香川大学の科目として履修することができます。

平成 29 年度は, 計 38 科目が提供されます。科目提供大学, 科目名, 単位数, 担当教員, 及び履修者数制限については, 本履修案内の最後にある別表を参照してください。

## ■ 知プラ e 科目の受講方法等について

各大学から提供される知プラ e 科目は, 各大学の e-Learning システム (LMS: Learning Management System) にアクセスして履修します。なお, 図 1 のとおり, 各大学の LMS には Moodle (ムードル) という語句が記載されています。LMS はインターネットを利用した学習・教育を実施するための中核となるシステムの名称で, Moodle は LMS の一つです。

すべての授業 (小テストやレポートも含む) と期末試験がインターネットを利用した e-Learning により実施され, 受講方法が対面授業とは異なりますので注意してください。



# 1. 履修手続きについて

図 2 に示す流れに沿って履修手続きを行います。

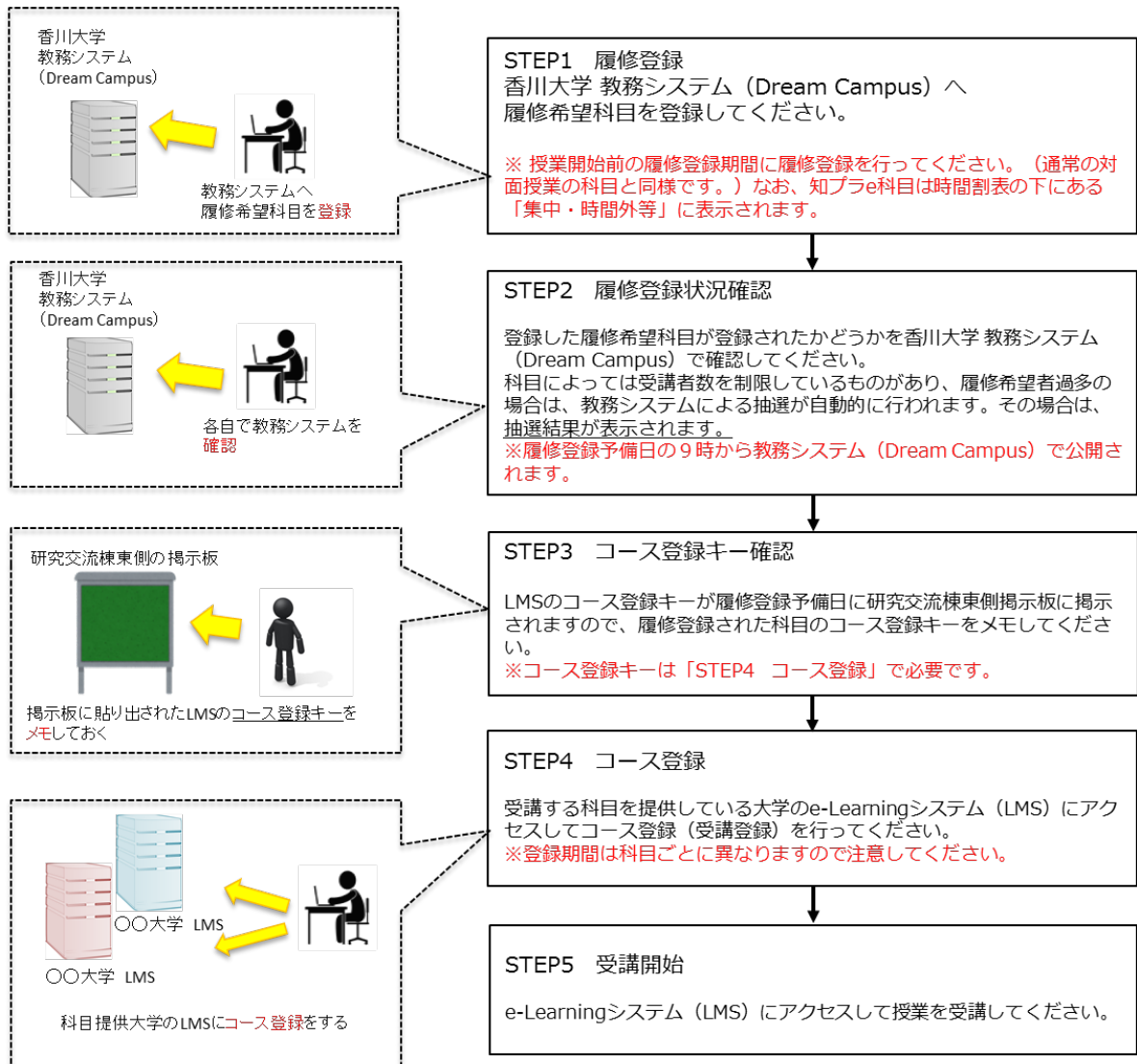


図 2 : 知プラ e 科目 (e-learning 科目) の受講方法

図 2 における STEP1, 2 の香川大学教務システム (Dream Campus), 及び STEP4, 5 の 科目提供大学の LMS へは、香川大学学生向け履修案内ウェブページ

([http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/subject\\_kagawa.html](http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/subject_kagawa.html)) からアクセスすることができます。

その他、開講科目一覧の科目名のリンクからオンラインシラバスへアクセスすることもできます。

主題C「地域理解」 瀬戸内地域活性化政策 村山卓	2	200名	<b>STEP4</b> 香川大学LMS コース登録	<b>STEP5</b> 香川大学LMS 授業受講
主題C「地域理解」 瀬戸内海論 原直行	2	200名	コース登録マニュアル (香川大学)	LMSマニュアル (香川大学)
主題C「地域理解」 香川の文化と歴史 山田智藏 ほか	2	200名		

図 3 : 香川大学学生向け履修案内ウェブページ (開講科目一覧)

## STEP1 履修登録

香川大学 教務システム (Dream Campus) へ履修希望科目を登録してください。  
授業開始前の履修登録期間に履修登録を行ってください。(登録期間は通常の対面授業科目と同じです。) 知プラ e 科目 (e-Learning 科目) は時間割表の下にある「集中・時間外等」の欄に表示されます。なお、履修登録予備日の 17 時までには、各自で登録を取り消すことができます。

## STEP2 履修登録状況確認

登録した履修希望科目が登録されたかどうかを香川大学 教務システム (Dream Campus) で確認してください。科目によっては受講者数を制限しているものがあり、履修希望者過多の場合は、教務システムによる抽選が自動的に行われます。その場合は、抽選結果が表示されます。

※履修登録予備日の 9 時から教務システム (Dream Campus) で公開されます。

## STEP3 コース登録キー確認

「STEP4 コース登録」で必要となる LMS のコース登録キーが履修登録予備日に、研究交流棟 東側掲示板に掲示されます。履修登録された科目のコース登録キーを必ず確認し、メモしてください。

## STEP4 コース登録

図 3 にある開講科目一覧から教務システムに履修登録された科目を選択し、同図に示すマニュアル (〇〇大学 LMS 用) にしたがってコース登録を行ってください。履修する科目の提供元 (提供大学) によってコース登録する LMS が異なることに注意してください。コース登録には STEP3 のコース登録キーが必要です。登録キーを忘れた場合は、修学支援グループへお問い合わせください。

なお、履修決定者以外の学生はコース登録しないでください。もし履修決定者以外のコース登録を発見した場合は、事前に通知することなくその登録を削除します (ただし、科目担当教員に承諾を得ている場合は除きます)。

それぞれの LMS を初めて利用する場合に限り、個人データ (プロフィール) の新規登録が必要です。プロフィール登録の詳細な手順は資料(※)を参照してください。

(※) [http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/pdf/LMSmanual\\_Kagawa.pdf](http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/pdf/LMSmanual_Kagawa.pdf)

## STEP5 受講開始

受講に際しては、授業担当教員の指示に従ってください。

(注) 履修登録を取り消す場合  
教務システム (Dream Campus) と Moodle の登録を取り消さなければいけません。  
教務システムの履修取り消しについては、所属大学の学務係に問合せってください。  
Moodle のコース登録を済ませている場合は、科目担当教員へ連絡をしてください。

## 2. 授業の実施方法について

- (1) 図 3 にある開講科目一覧から、履修登録した科目のコースにアクセスして学習を進めます。e-Learning 教材を利用する形式で授業が実施されます。なお、第 1 回目ガイダンスについては、初回授業配信後速やかに受講してください。香川大学提供科目の受講方法については、図 1(c)にある学生マニュアル（大学連携用 Moodle マニュアル）  
( [https://lms-sp.itc.kagawa-u.ac.jp/moodle2017/pluginfile.php/2/course/section/2/MoodleManual\\_student.pdf](https://lms-sp.itc.kagawa-u.ac.jp/moodle2017/pluginfile.php/2/course/section/2/MoodleManual_student.pdf) ) の第 4 章を参照してください。他の 4 大学から提供される科目の受講方法については、各大学 LMS 上にあるマニュアル等を参照してください。
- (2) 小テストやレポート等が課されている科目があります。各科目で指定された締切りにしたがって学修を進めてください。
- (3) 科目担当教員への質問は、各科目で指示された方法に従ってください。e メールや Moodle 上のフォーラム（電子掲示板）で受け付けている科目もあります。分からないことがあれば、積極的に科目担当教員へ質問してください。

## 3. 試験の実施方法について

定期試験等は香川大学学則等に基づいて実施されます。科目によって実施方法等が異なりますので、詳細は各科目担当教員の指示に従ってください。病気、忌引等やむを得ない理由により定期試験を受験できなかった（レポートを提出できなかった）場合は、速やかに e-Learning 相談室 ([elask@cc.kagawa-u.ac.jp](mailto:elask@cc.kagawa-u.ac.jp)) に一次問い合わせてください。

## 4. 成績評価について

成績評価の方法と基準については、各科目のシラバスを参照してください。

## 5. 問い合わせ先

知プラ e 科目の実施についての詳細は、下記担当窓口まで問い合わせてください。

問い合わせ内容	担当窓口
Moodle の操作や登録について	e-Learning 相談室（幸町南 5 号館 2 階） E-mail: <a href="mailto:elask@cc.kagawa-u.ac.jp">elask@cc.kagawa-u.ac.jp</a> Tel: 087-832-1299（平日 9 時～16 時）
科目の履修について	修学支援グループ（研究交流棟 1 階） Tel: 087-832-1365
知プラ e 事業全般について	大学連携 e-Learning 教育支援センター四国（修学支援グループ内） Tel: 087-832-1365

別表：平成29年度に開講される知プラe科目

【前期、第1クォーター、第2クォーター開講科目】

科目提供大学	科目名	単位数	担当教員	履修者数制限
香川大学	主題C「地域理解」 瀬戸内海論 その1	1	原 直行	90名
	主題C「地域理解」 瀬戸内海論 その2	1	原 直行	90名
	主題C「地域理解」 瀬戸内海論 (*)	2	原 直行	10名
	主題C「地域理解」 香川の文化と歴史 その1	1	原 直行 他	90名
	主題C「地域理解」 香川の文化と歴史 その2	1	原 直行 他	90名
	主題C「地域理解」 香川の文化と歴史 (*)	2	原 直行 他	10名
	主題C「地域理解」 四国の歴史と文化 その1 歴史編	1	守田 逸人 他	72名
	主題C「地域理解」 四国の歴史と文化 その2 文化編	1	渡邊 史郎 他	72名
	主題C「地域理解」 四国の歴史と文化 (*)	2	渡邊 史郎 他	8名
	主題B-3「情報とコミュニケーション」 コンピュータと教育 その1	1	林 敏浩	制限無し
	主題B-3「情報とコミュニケーション」 コンピュータと教育 その2	1	林 敏浩	制限無し
	主題B-3「情報とコミュニケーション」 コンピュータと教育 (*)	2	林 敏浩	制限無し
	鳴門教育大学	主題C「地域理解」 阿波学	1	藤原 伸彦 他
高知大学	主題B-5「生命と環境」 気象学入門	2	佐々 浩司	制限無し
	「高度教養教育科目」 有機化学概論	2	立川 明	10名
	「高度教養教育科目」 海洋基礎生態学	2	深見 公雄	制限無し

【後期、第3クォーター、第4クォーター開講科目】

科目提供大学	科目名	単位数	担当教員	履修者数制限
香川大学	主題 B-4「文化と科学・技術」 地域コンテンツと知財管理 その1	1	林 敏浩 他	45名
	主題 B-4「文化と科学・技術」 地域コンテンツと知財管理 その2	1	林 敏浩 他	45名
	主題 B-4「文化と科学・技術」 地域コンテンツと知財管理 (*)	2	林 敏浩 他	5名
	主題 C「地域理解」 香川を学ぶ その1	1	藤本 憲市 他	90名
	主題 C「地域理解」 香川を学ぶ その2	1	藤本 憲市 他	90名
	主題 C「地域理解」 香川を学ぶ (*)	2	藤本 憲市 他	10名
	学問基礎科目 情報科学 情報のいろは	2	林 敏浩 他	制限無し
	主題 C「地域理解」 瀬戸内地域活性化政策 その1	1	清國 祐二	90名
	主題 C「地域理解」 瀬戸内地域活性化政策 その2	1	清國 祐二	90名
	主題 C「地域理解」 瀬戸内地域活性化政策 (*)	2	清國 祐二	10名
	主題 C「地域理解」 四国の自然環境と防災 その1	1	寺尾 徹 他	180名
	主題 C「地域理解」 四国の自然環境と防災 その2	1	寺尾 徹 他	180名
	主題 C「地域理解」 四国の自然環境と防災 (*)	2	寺尾 徹 他	20名
	主題 C「地域理解」 四国の地域振興 その1	1	林 敏浩 他	制限無し
	主題 C「地域理解」 四国の地域振興 その2	1	林 敏浩 他	制限無し
	主題 C「地域理解」 四国の地域振興 (*)	2	林 敏浩 他	制限無し
徳島大学	主題 B-1「歴史のなかの21世紀」 日本におけるドイツ兵捕虜 1914-1920 -四国の収容所を中心に-	2	井戸 慶治	20名
	主題 B-2「グローバル社会と異文化理解」 モラエスの徳島 ~グローバルイズムと異邦人~	2	宮崎 隆義	30名
	主題 B-4「文化と科学・技術」 現代科学と研究倫理	2	金西 計英	20名
	主題 B-6「人間と健康」 知の探訪	2	金西 計英	20名

	広範教養主題科目 大学の知の活用	2	織田 聡	20名
	主題 B-3「情報とコミュニケーション」 大学教育を考える	2	吉田 博	10名
	広範教養主題科目 行動統計学入門	2	川野 卓二	20名
鳴門教育大学	主題 B-3「情報とコミュニケーション」 学校教員の世界	2	竹口 幸志 他	制限無し
	広範教養主題科目 自動車概論	1	宮下 晃一	制限無し
愛媛大学	主題 B-4「文化と科学・技術」 ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1	村上 恭通	5名
	主題 B-5「生命と環境」 タンパク質で生命を斬る	2	坪井 敬文 他	5名
	広範教養主題科目 大学生のための『安全・安心』の基礎講座	2	田中 寿郎	制限無し
	主題 B-4「文化と科学・技術」 太陽光利用型植物工場における知能的農産物生産	1	高山弘太郎 他	5名
	主題 B-4「文化と科学・技術」 飛行機はなぜ飛ぶのか	1	岩本 幸治	6名
高知大学	主題 B-5「生命と環境」 サイエンスリテラシーの化学	2	立川 明	10名

※ 別表中の履修者数制限の人数は香川大学生に対するものです。

※ その1, その2の名称がつく科目は, 平成29年度入学生のみ履修できます。

※ (\*) 印を付した科目は, 平成28年度以前の入学生で単位未修得の学生のみ履修できます。